

表 - 2010年度策定バイオスタウン構想の概要

県名	市町村名	構想の概要（バイオマス利活用目標）
富山県	南砺市	給食残さや生ごみの堆肥化、林地残材の燃料化、廃食用油の燃料化、稲わらの燃料化や高度利用などに取り組むとともに、食育などを通じた啓発を行い、市民・事業者・行政の協働によるバイオマスの利活用を推進する。 (廃棄物系90%・未利用系40%)
石川県	輪島市	全体面積の約77%を占める森林資源を活用し、森林の公益的機能等を維持するため、間伐材、林地残材等を木質燃料化し、ボイラー、ストーブ等の燃料として利用していく。また、海資源等の有効利用に向け、魚類の加工残さ等による飼料、医薬部外品などへの活用を検討していくと共に、食品残さや家畜排せつ物等の堆肥利用、高度化利用等を重点的に取り組み、安心・安全な農産物の地産地消を進める。さらには、バイオマスの燃料化などを基本施策とし、バイオマスの普及啓発活動などによる、地域のバイオマス利活用を推進する。 (廃棄物系94%・未利用系48%)

* 1 バイオマスとは、生物資源の量を表す概念で、「再生可能な生物由来の有機性資源で化石資源を除いたもの」であり、具体的には、家畜排せつ物や食品廃棄物等の「廃棄物系バイオマス」、稲わらや林地残材等の「未利用バイオマス」、なたねやさとうきび等の「資源作物」に分類できる。

* 2 バイオスタウン構想とは、地域のバイオマスの総合的かつ効率的な利活用を図るため、市町村等が作成する構想。2010年に全国で300市町村を目標としている。

県	交付先	事業実施主体 ()は計画主体	事業内容
新潟県	じょうえつし 上越市	上越バイオマス循環事業 協同組合(株) (上越市)	【ハード】メタン発酵施設等の増設
	あがのし 阿賀野市	新潟特殊企業(株) (阿賀野市)	【ハード】炭化燃料製造施設整備
	さんじょうし 三条市		【ハード】たい肥化施設整備
	せいりゅうまち 聖籠町		【ハード】たい肥化施設整備
	J A全農他		【バイオ燃料】地域協議会活動、製造実証、品質実証等
	(株)伊丹自動車他		【バイオ燃料】地域協議会活動
	(株)愛和産業他		【バイオ燃料】地域協議会活動
富山県	とやまし 富山市		【ハード】ペレットボイラー施設整備
	たてやままち 立山町		【ハード】ペレットボイラー施設整備、たい肥化施設整備
	いみずし 射水市		【ソフト(実践)】普及啓発、廃食用油回収実証、先進地視察、委員会開催
	なんとし 南砺市		【ソフト(構想)】協議会開催、賦存量調査、普及啓発
石川県	わじまし 輪島市		【ソフト(構想)】協議会開催、先進地視察、賦存量調査、普及啓発
	すずし 珠洲市		【ソフト(実践)】分別収集実証、廃食用油回収実証、エコポイント実証
	のとちょう 能登町		【ソフト(実践)】協議会の開催、現況調査、普及啓発
	のみし 能美市		【ソフト(実践)】協議会開催、現況調査、廃食用油回収実証

摘要) 【ソフト(構想)】: 構想の策定支援、【ソフト(実践)】: 構想の実現・実践支援

【バイオ燃料】: バイオ燃料地域利用モデル実証事業